

全国の情報は国立感染症研究所感染症情報センターホームページにてご覧ください。 <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

インフルエンザ(新型インフルエンザ)情報

インフルエンザ患者数は県内の内科と小児科の医療定点(199か所設置)からの報告によるものですが、現在はほとんどが新型インフルエンザ患者と考えられています。インフルエンザの定点あたり患者数は**42.43人**(先週33.51人)とさらに増加し、警報レベル(定点あたり30人以上)が続いています。

地域的にも全県的に拡大しており、定点あたり65.89人の姫路市を最高に、神戸市、尼崎市、西宮市、芦屋保健所管内、伊丹保健所管内、宝塚保健所管内、明石保健所管内、加古川保健所管内、加東保健所管内、龍野保健所管内、朝来保健所管内及び洲本保健所管内の13地域が警報レベル、丹波保健所管内を除く3地域が注意報レベル(定点あたり10人以上)となっています。

患者の年齢分布は10歳未満が52%(先週48%)、10歳代が40%(同45%)、20歳以上が8%(同8%)となっています。10歳未満の患者が増加しており、全体の半数を超えました。

県内の学校でのインフルエンザによる学級閉鎖等の状況は、休校37校(先週13校)、学年閉鎖199校(同155校)及び学級閉鎖573校(同461校)の合計809校(同629校)とさらに増加しました。社会福祉施設等(保育所を除く)でのインフルエンザ集団発生状況は23施設(先週は21施設)でした。詳しくは兵庫県のホームページの新型インフルエンザ記者発表資料をご覧ください。

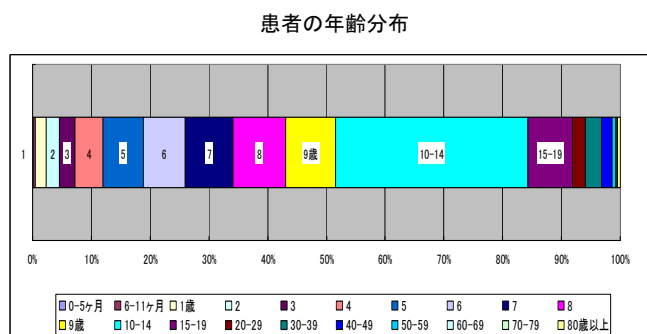
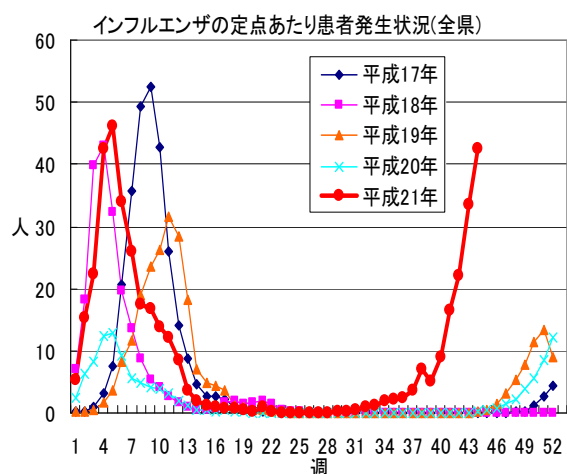
<http://web.pref.hyogo.jp/contents/000139931.pdf>

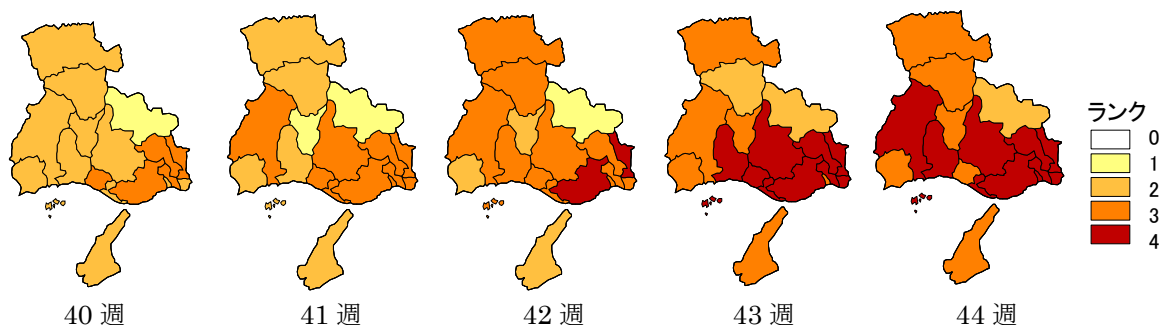
都道府県別では兵庫県を含む42都道府県に警報レベルの保健所が、残り5県に注意報レベルの保健所があります。

新型インフルエンザの予防として、手洗い、うがい、咳エチケットの励行、マスクの着用など、インフルエンザに罹らない、広げない対策が重要です。また、感染が疑われる場合は早めの受診が重要です。受診に際しての注意点等は次のホームページをご覧ください。

<http://web.pref.hyogo.jp/contents/000139931.pdf> (兵庫県新型インフルエンザ記者発表資料)

<http://web.qq.pref.hyogo.lg.jp/hyogo/ap/qq/men/pwtpmenuult01.aspx> (兵庫県医療機関情報システム)





(例年の地域別患者数を基準に流行状況を色分けしています)

新型インフルエンザに関する情報は次のホームページ（HP）でもご覧ください。

- ・厚生労働省のHP (<http://www.mhlw.go.jp/>)
- ・厚生労働省：新型インフルエンザ最新情報 (<http://www.mhlw.go.jp/kinkyu/kenkou/influenza/index.html>)
- ・国立感染症研究所感染症情報センターのHP (<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>)
- ・兵庫県のHP：新型インフルエンザ対策について (<http://web.pref.hyogo.jp/ac02/influenza.html>)

定点あたり患者数の上位 10 位の疾病

	疾病名	定点あたり患者数		増減		疾病名	定点あたり患者数		増減
		今週	先週				今週	先週	
1位	インフルエンザ	42.43	33.51	+8.92	6位	流行性角結膜炎	0.43	0.17	+0.26
2位	感染性胃腸炎	2.81	2.50	+0.31	7位	流行性耳下腺炎	0.31	0.22	+0.09
3位	水痘	0.56	0.60	-0.04	8位	RS ウイルス感染症	0.10	0.09	+0.01
4位	A 群溶血性連鎖球菌咽頭炎	0.53	0.47	+0.06	9位	咽頭結膜熱	0.04	0.05	-0.01
5位	突発性発しん	0.46	0.46	±0.00		手足口病	0.04	0.15	-0.11

全数把握感染症（すべての医療機関から報告を求める感染症です）

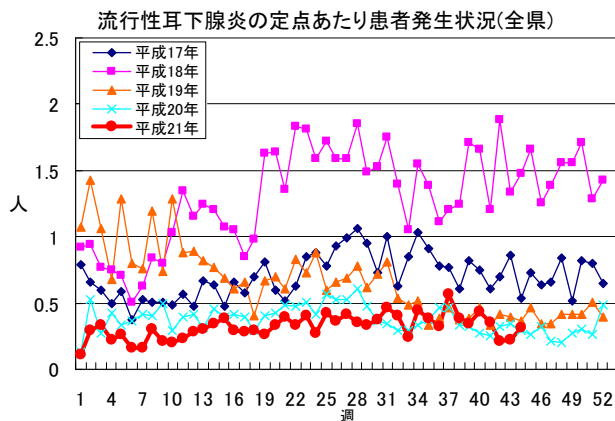
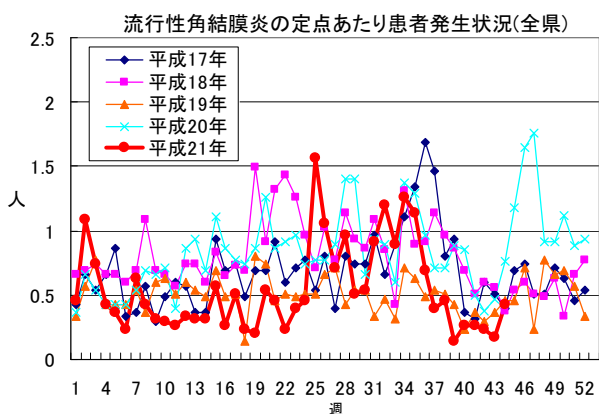
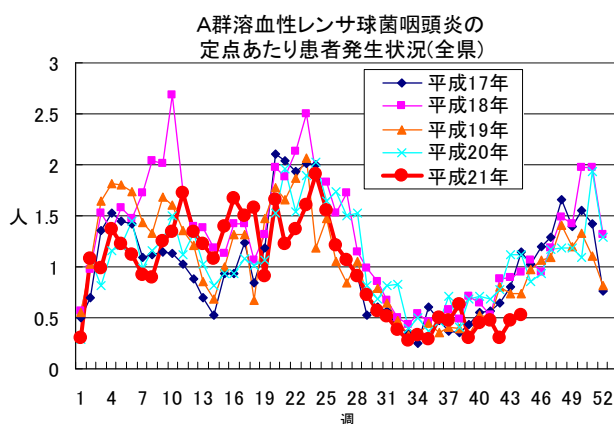
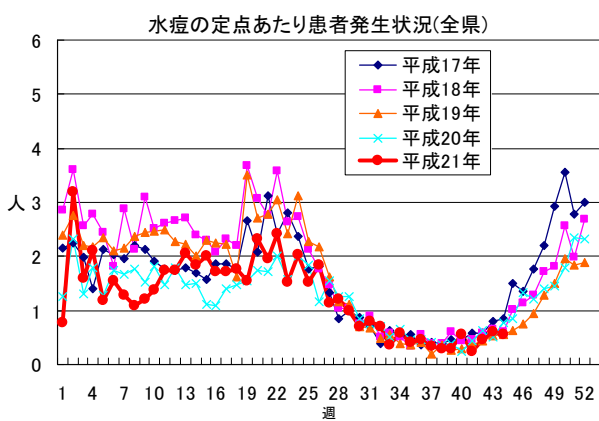
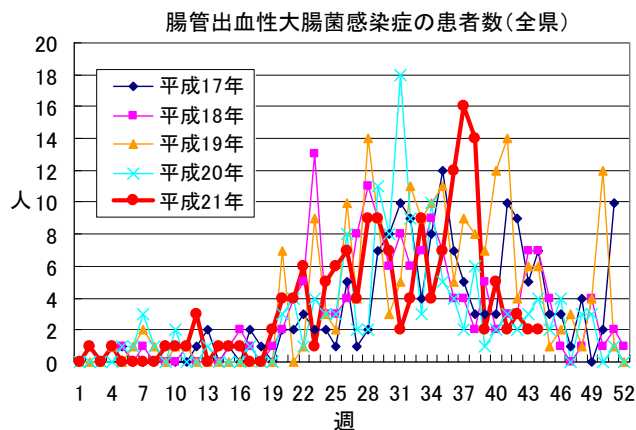
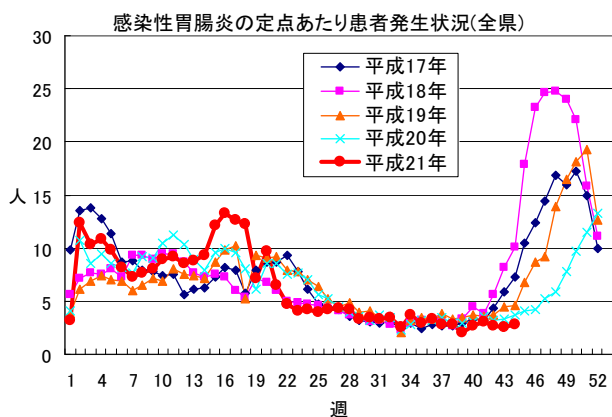
1 類感染症	報告はありません。
2 類感染症	結核 21名 （神戸市 10名、尼崎市 5名、姫路市 3名、明石保健所管内 1名、龍野保健所管内 2名）
3 類感染症	腸管出血性大腸菌感染症 2名 （伊丹保健所管内；O157 VT2+ 1名、洲本保健所管内；O121 VT2+ 1名）、 腸チフス 1名 （明石保健所管内；海外渡航者）
4 類感染症	レジオネラ症 1名 （宝塚保健所管内）
5 類感染症	アメーバ赤痢 2名 （神戸市 1名、尼崎市 1名）、 ウイルス性肝炎 1名 （西宮市；B型） 急性脳炎 1名 （神戸市）、 後天性免疫不全症候群 1名 （無症候性キャリア）
追加報告	腸管出血性大腸菌感染症 2名 （神戸市；O157 VT1+VT2+ 2名）、 ウイルス性肝炎 1名 （西宮市；B型）

検査情報（兵庫県立健康生活科学研究所：健康科学研究センター）

尼崎市内の医療機関を受診した下気道炎患者 1 名（1 歳）からパラインフルエンザウイルス 1 型が、ヘルパンギーナ患者 1 名（4 歳）からコクサッキーウイルス A10 型が、手足口病疑い患者 1 名（1 歳）からコクサッキーウイルス A6 型が、それぞれ検出されました。また、気管支喘息患者 1 名（3 歳）、喘息性気管支炎患者 1 名（1 歳）及び上気道炎患者 1 名（5 歳）からライノウイルスが検出されました。

姫路市内の医療機関を受診した咽頭結膜熱患者 1 名（3 歳）からアデノウイルス 1 型が分離されました。また、突発性発しん患者 1 名（0 歳）からヒトヘルペスウイルス 6 型が検出されました。

目で見える動向（県内）



この週報は兵庫県立健康生活科学研究所：健康科学研究センターホームページ <http://www.hyogo-iphes.jp/> にも掲載しています。
 また、<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html> から国立感染症研究所感染症情報センターの週報(IDWR)がダウンロードできます。